

兵庫県立リハビリテーション中央病院
回復期リハビリテーション病棟 指針

(主体的な意思決定への支援)

1. 戸惑いや葛藤等に共感し、生活行動の各場面において主体性をもって意思決定ができるようチームで支援します

(適切な全身管理の支援)

2. 合併疾患の適切な管理を行い、自分自身で健康管理ができるようチームで支援します

(体力向上の支援)

3. 栄養と排泄、活動と休息のバランスを保ちながら、体力を回復し耐久性を高めるようチームで支援します

(生活復帰への支援)

4. 日常生活を通して心身や安心して生活できる環境を整え、その人らしい生活が実現できるようチームで支援します

(活動参加の拡大への支援)

5. 安全に配慮し、ADL・IADL等の活動の向上、参加の拡大をチームで支援します

(メンバーシップの充実)

6. メンバーそれぞれが役割を理解し、行動することでチーム全体に貢献するとともに、家族や介護者チームの一員として支援します

(地域連携の推進)

7. 医療・介護・福祉サービスが連携し、地域の関係者と協働して退院後の環境を整えるようチームで支援します

作成日：令和6年5月